

患者氏名 _____ 様 病名: _____ 入院目的: _____ 入院期間: _____ 約日間 受け持ち看護師: _____ 患者・家族署名: _____

月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	1 日 目	2 日 目 (検査日:検査前)	2 日 目 (検査日:検査後)	3 日 目	4 日 目 5 日 目
治療 点滴・内服	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により点滴をします。 日頃飲んでいる薬を確認します。(お薬手帳も確認します) 内服薬は中止するのがありますので看護師の指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 心臓カテーテル検査または冠動脈形成術を行います。 検査中の注意とお願い 最初に局所麻酔をしますので、気分が悪い時は申し出てください。 検査中に手を挙げるなどの誘導をします。 家族の方は検査室の前で待機していただきます。 朝の内服薬は通常通りお飲みください。 糖尿病のお薬は中止していただくことがありますので、看護師の指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により点滴をしたり、内服薬(抗凝固剤、抗生物質等)が追加することがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査のみで終了された患者さんは検査等がなければ午前中に退院となります。 冠動脈形成術をした患者さんは医師の指示により点滴継続が終了となります。 また翌日より心臓リハビリテーションを行います。 	<input type="checkbox"/> 心肺運動負荷試験 (月 日 AM・PM) <input type="checkbox"/> 服薬指導 (月 日 AM・PM) <input type="checkbox"/> 栄養指導 (月 日 AM・PM) <input type="checkbox"/> 日常生活指導 (月 日 AM・PM) <input type="checkbox"/> 禁煙指導 (月 日 AM・PM) 心臓リハビリテーションを担当するのは理学療法士: _____ です。
処置	<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを入れる部位を除毛(毛を剃る)します。 <input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 手首～肘 <input type="checkbox"/> 左 <input type="checkbox"/> 足の付け根 <input type="checkbox"/> 両方 	<ul style="list-style-type: none"> 検査室に降りるまで、トイレを済ませ検査着に着替えてください。 腕から検査する方はパジャマ等のズボンをはいても結構です。 足から検査する方は下着をつけず、直接検査着を着てください。 また、膀胱内にカテーテルを入れる場合はあるので看護師の指示に従ってください。 入れ歯、時計、ヘアピン、指輪を外してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後はカテーテルを抜き出血防止のため圧迫します。 <input type="checkbox"/>手首、肘 } 約2～4時間圧迫 <input type="checkbox"/>足の付け根 その後、圧迫を外し、傷を消毒します。 	傷の消毒をします。 	
検査	採血・心電図・超音波・レントゲンがある場合指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 心臓カテーテル検査は、カテ室 番目 時頃です。 しかし、救急患者さんが入ったり、他の患者さんが長引いたりする場合予定時間より遅れますのでご了承ください。 検査室は1階レントゲン室の一番奥の部屋です。 	<ul style="list-style-type: none"> 冠動脈形成術をした患者さんは、心電図モニターを付けます。 定期的に血圧、脈拍などのチェックをします。 	冠動脈形成術をした患者さんは採血、心電図がありますので看護師の指示に従ってください。 	医師の指示により検査がある場合もありますので看護師の指示に従ってください。 () () () ()
安静度	特に制限はありません	特に制限はありません	<input type="checkbox"/> 手首、肘 トイレ歩行可能です。 <input type="checkbox"/> 足の付け根 圧迫時間中は絶対安静で、その後は問題がなければ歩行可能となります。	特別な指示がなければ、特に制限はありません。	特に制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 主に心臓病食(カロリー制限・塩分制限)が出ます。 持ち込み食は禁止です。 特別な栄養管理の必要性 有・無 	朝食は () ※但し、透析の患者さん 昼食は () や水分制限の指示がある 検査前まで水を500ml飲んでください。 場合は水は飲みません!	病室に戻り1時間後に食べられます。 	朝から普通に食べられます。	
清潔		洗面所をご自由に使用してください。			シャワー浴ができるので看護師に申し込んでください。
排泄	トイレ歩行ができます。	必要に応じて足の付け根から検査を行う患者さんは、膀胱内にカテーテルを入れます	<input type="checkbox"/> 手首、肘 トイレ歩行できます <input type="checkbox"/> 足の付け根 歩けるようになったら膀胱内のカテーテルを抜きます	トイレ歩行ができます。	
患者さん・ご家族への説明	主治医より検査の説明があります。 	特にありません。	患者さんにご家族へ検査結果の説明がありますが、医師の都合により翌日になることがあります。 	前日、説明できなかった患者さんに検査結果の説明があります。	特にありませんが、不明な点があったら、医師、看護師にお尋ねください。



心臓カテーテル検査とは?
 心臓カテーテル検査とは、腕や足の付け根の心臓の各部屋や血管(冠動脈)に細くやわらかい管(カテーテル)を入れ、その中の圧力を測定したり、造影剤を使って心臓の各部屋の大きさ、筋肉、弁に動き、冠動脈が狭くなっているかどうかなどをみたり、不整脈の原因は何かなどを詳しく調べる検査です。

65歳以上の方には、総合的な機能評価と指導をいたします。(評価表参照)



危険性とは?
 造影剤アレルギー、低血圧、血栓症、動脈解離などが心臓カテーテル検査の合併症としてあげられます。しかし現在では稀なケースであり、病気を放置しておくほうがかなり危険です。当院では、万が一に備えて十分な設備を整えていますのでご安心ください。